

実践研究会を開催!

平成26年3月1日(土)第5回目の実践研究会を行いました。今年度も、北方西小学校ひまわり教室をお借りして行いました。今回のテーマはズバリ「**教育現場はがんばっています!**」です。発表者は、北方町を代表して北方小学校・村瀬明美教諭、瑞穂市を代表して本田小学校・河村日香里教諭です。年度末成績の仕事など、それぞれご多用の中、24名の方が参加してくださいました。

10時30分過ぎ松野康司副会長(北方小)の司会で始まりました。まず、参加者全員で自己紹介をしました。次に会長あいさつです。「国会で『特定秘密保護法』なる法律が決まりました。戦後体制を見直す改憲論も盛んです。元教員としまして、子どもたちを取り巻く状況が心配です。図書館ではアンネ・フランク関係の本が破られる事件もありました。インターネットでの酷い「ヘイトスピーチ」も話題になります。教育委員会の見直し論も活発です。学校現場では、外部対応が本業より何かと大変である事も承るところです。

そうした厳しい状況の中でも、教育現場は頑張っているぞと、感じていただける会にできたらと思いました。

今日発表していただくお二人の先生の真摯な実践に、共に学び合いたいと思います。」

森山会長

本田小学校長・伊藤清美先生はじめ発表校から大勢の応援がありました。会場校から柴山吉生校長先生他5名、北方町立幼稚園・大堀千保子園長はじめ町民の方々のご参加も嬉しいことでした。司会・松野副会長



平成25年度 実践研究会

言語活動を通し、仲間と関わり、交流による発見や喜びを見出す授業づくり

発表者: 北方町立北方小学校 村瀬 明美 教諭

「私は、自分の考えを筋道立てて語り、仲間の意見を真摯に受け止め、互いに考え方や生き方を高め合える子どもを育てたい。」村瀬先生の力強い宣言から始まりました。周りの人に元気を届けるその語り口は、きっと学級の子どもたちにも良い影響を与えていることでしょう。めざす学級像を、授業を通して着実に実現させていった実践が紹介されました。



一人一人が「あたたかい」リーダーに育つキーワードで前向きに

- あ: 当たり前のことを当たり前にする。
- た: 高め合う授業を創る。
- た: 楽しく、笑顔で生活する。
- か: 感謝と感動する心をもつ。
- い: 命を大切にする。



なった子どもたちだからこそ、自分の能力を出し切り、仲間との交流によりさらなる高みを味わったことが分かります。村瀬先生の呼びかけで、参観者も「関わる楽しさ」「居心地のよさ」をミニ体験することができました。



関わる楽しさの体験

保護者との連携も光る道徳「手のひらのかぎ」、全校に発信する大目標に向けて読み方を鍛えた国語「大造じいさんとガン」の実践は、参観者の大きな感動を呼びました。村瀬先生の周到な方針や手立てがあり、意欲をかきたてる適切な言葉かけが素晴らしいと、感想や意見がたくさん出されました。

自分との関わりで自己の生き方についての考えを深める道徳の時間を狙って

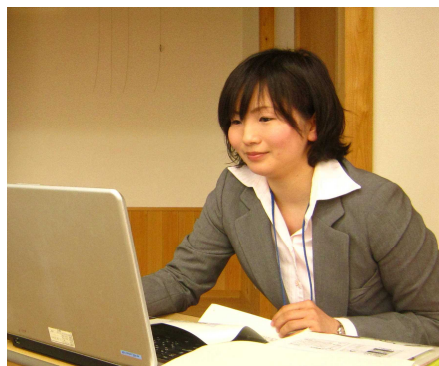
発表者：瑞穂市立本田小学校 河村 日香里 教諭

教職2年目の河村先生が、道徳研究校として全国大会を控える本田小で、いかに学び、いかに実践してきたか。その歩みが、聴く者に爽やかさと共感を届けた素敵な発表となりました。

河村先生は、道徳の時間の指導はどう進めるとよいかを学ぶことにより、立派な授業者に育ちました。主題構成表の各要素がもつ意味、主題構成表の意義を体得されたのでした。

例にされたのは、「絵はがきと切手」。「忠告」ができる友情を考える資料です。「兄と母の話を聞いた主人公はなぜ迷っているのか」をまず発問して考えを出し合い、次に「なぜ教えることにしたか」を問い、「相手に嫌われてもよいのか」を深めの発問としました。互いが信頼し合う関係であることを、子どもたちが感じ取っていきます。「絵はがきのことありがとう。おかげで次出すときは正しく出せそうです。…こんな友達がいると本当にうれしいよ」と、相手からの手紙を書いたA子さん。その後の国語の授業で、励ましてくれた友達の声にポスターセッションで勇気を出して頑張ることができたそうです。

校長・教頭は勿論、学校ぐるみで若手を育てようとしていること河村先生が見事その期待に応えていることが評価されました。参加されていた若い先生からも「見習いたい」と、お声をいただきました。



質の高い実践発表に呼応して、質疑応答も熱をおびた会場の様子

林明夫顧問からお二人の実践について、指導助言をいただきました。懇切丁寧に評価された上で、至言もいただきました。

自己を振り返る極意は「Back to the future」。「未来に戻る」という意味もあるが、「背中向きで未来に入る」という意味がある。未来を切り開くのは、過去や現在をしっかりと見つめなければいけないことを教えてくれている。」 **ご指導の林顧問**



閉会に際し、前北方町教育委員長・翠誠治氏をご紹介しました。教育に携わる若き後輩たちへの熱い期待を語っていただくとともに、自著書『教務だより』をプレゼントしていただきました。

また散会后、翠氏を囲んで5名の楽しい昼食会ができました。これにて平成25年度の行事も無事終了となりました。

平成26年11月13日は本田小学校へ！

今秋、第50回全国小学校道徳教育研究大会「岐阜大会」が開催されます。もとす教育者道徳研究会では、微力ながら盛会への協力をしたいと思います。本田小学校は、第1日目の研究会会場になっています。皆様のご参加をお願い申し上げます。

後日、詳細案内を配布予定です。